

## 情勢報告（令和8年3月分）

中央東農業振興センター嶺北農業改良普及所

### 初めての定植に向けて

#### ～シシトウ新規栽培者講習会（定植編）～



講習会の様子

れいほく園芸部シシトウ部会は2月19日、嶺北農業改良普及所の研修室にて、シシトウ新規栽培者講習会（定植編）を開催しました。この講習会は普及所がシシトウ部会、JAと協力して取り組むシシトウ新規栽培者拡大活動の一環で、今年度2回目の開催となりました。普及所は1回目と同様に運営の主体を担いました。

当日は新規栽培希望者5名と栽培1年目の方1名の計6名が参加しました。定植の2か月前ということで、定植準備から定植後の管理について具体的に説明を行いました。参加者からは「定植作業のイメージが沸いた」との声がありました。

普及所は今後もJA、部会と協力して新規栽培者のフォローアップを行っていきます。

#### ～令和7年度嶺北地区農村女性リーダー協議会総会開催～



協議の様子

3月3日、嶺北地区農村女性リーダー協議会は、令和7年度の総会を開催し、農村女性リーダー9人と普及所から2人が参加しました。

普及所は、事前に会長と総会の内容を検討し、当日は事務局として運営を支援しました。

農村女性リーダーは、メンバーの高齢化等により今後の協議会活動が厳しくなる見通しの中、会長からの提案で、次年度は各自の活動を大事にしながら協議会活動も無理なく楽しく継続していけるように内容を見直し、同時に新たな認定候補者を確保する準備も進めていくことになりました。

今後も普及所は、女性の活躍促進に向け、女性リーダーの活動を支援していきます。

### 令和8年もしっかりした樹づくりを！

#### ～米ナス作付検討会の開催～



賞状贈呈の様子

れいほく園芸部米ナス部会は3月11日、JA高知県れいほく支所にて、作付検討会を開催しました。

6戸の農家が参加し、令和8年の取組計画の内容を検討・確認するとともに令和7年度に10a当たりの収量が多かった部会員上位3名が表彰され、記念品が贈呈されました。

普及所からは、定植前後のかん水管理や常温煙霧機を活用した防除方法の紹介、GAPを意識した農作業安全の呼びかけ等を行い、「初期のかん水や温度管理で、その後の樹の様子が決まる。老化苗にならないよう、適正な時期に定植するべき。」などの活発な意見交換が行われました。

普及所は今後もJA、部会と協力して米ナス部会への栽培指導・支援を行っていきます。

次年度の農業振興について話し合いました  
～令和7年度第2回嶺北地区農業改良普及推進協議会～



活発な意見が出されました

3月2日に、嶺北農業改良普及所会議室で、令和7年度第2回嶺北地区農業改良普及推進協議会を開催し、農家代表委員7人、関係機関7人が参加しました。

協議会では、令和7年度の普及指導活動実績及び令和8年度普及指導計画書（案）について説明しました。続いて意見交換を行い、委員から高温対策や新規就農者確保対策等について多数の意見が出されました。

普及所では、協議会でいただいたご意見をふまえ、地域の農業振興に取り組んでいきます。